

2025 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 トビラシステムズ株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 明 田 篤  
(コード番号：4441 東証スタンダード)  
問 い 合 わ せ 先 取締役 C F O 金 町 憲 優  
(E-mail：[ir@tobila.com](mailto:ir@tobila.com))

## 2025 年 10 月期決算に関する質疑応答集

2025 年 12 月 10 日（水）開催の 2025 年 10 月期決算説明会において、投資家の皆さまより寄せられた主な質問とそれに対する当社の回答を、下記のとおり開示いたします。なお、ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております点、ご容赦ください。

### <ソリューション事業について>

#### 1. ソリューション事業の高成長が続く前提は何ですか？

トビラフォン Biz はカスタマーハラスメント対策需要の高まりを背景に、トビラフォン Cloud は PBX のクラウド化（オンプレ PBX からクラウド PBX への移行）を追い風に、それぞれ既存の機能別市場の置き換え需要と新たな需要の双方を取り込めると見込んでいます。

2026 年 10 月期は、トビラフォン Biz については代理店連携の強化および製品ラインナップの拡充により、トビラフォン Cloud については「直販強化」「代理店拡大」「受注自動化」の 3 施策を並行して推進することで、成長を一段と押し上げたいと考えています。

### <中期経営計画 2028 について>

#### 2. 2026 年 10 月期の売上高は 20%成長を達成したとしても、中期経営計画 2028 で掲げる 2028 年 10 月期に売上高 60 億円の計画値には大幅に届かないと考えています。M&A も含めた目標数値なのか。

中期経営計画 2028 で掲げる 2028 年 10 月期の売上高 60 億円を達成するためには、2026 年 10 月期以降、現状の延長線上を上回る成長が必要であると認識しています。M&A は成長加速の選択肢の一つとして検討対象に含まれますが、計画値は M&A の実施を前提としたものではありません。既存事業の成長曲線を引き上げるための投資および体制整備を進め、目標達成に向けて取り組んでまいります。

### <採用について>

3. 中期経営計画 2028 では、最終年度の 2028 年 10 月期に正社員数 140 人以上を想定されています。一方、2026 年 10 月期の採用計画では期末正社員数 155 人を目標としています。計画上の人員見通しの考え方や、採用ペースの位置づけについて教えてください。

2026 年 10 月期は中期経営計画の 2 年目にあたり、成長加速フェーズと位置付けています。そのため、事業成長を確実に推進できる体制を先行して整えるべく、期末正社員数 155 人を目標に積極的な採用を進める計画です。

中期経営計画 2028 では、最終年度である 2028 年 10 月期に正社員数 140 人以上を想定していますが、当期の採用が計画どおり進捗した場合、当初想定を上回る水準で推移する可能性があります。

一方、当期の採用が計画どおり進んだ場合、来期以降は採用ペースを一定程度落ち着かせる想定です。そのため現時点で 2028 年 10 月期の着地人数を断定することは難しいものの、全体としては 150 人以上の規模感を見込んでいます。今期の採用進捗や事業成長の状況を踏まえながら、人員計画はあらためて精査していく考えです。

### <その他>

4. 2025 年 12 月 2 日に、大量保有報告書が提出されていますが、この大量保有者の存在が、今後の配当方針や自社株買いなどの株主還元策に影響する可能性がありますか。あわせて、当該株主と経営陣の間ではどのような対話を行っていますか。

大量保有報告書が提出されたことは当社としても把握しております。当社株式の筆頭株主は代表取締役社長の明田であり、大量保有報告書の提出をもって、直ちに当社の配当方針や自社株買いを含む株主還元策に影響が生じるとは見込んでおりません。

当該投資家とは定期的な面談を通じてコミュニケーションを取っており、建設的な対話を継続しています。現時点では、当社の経営方針や資本政策に関して株主提案等の具体的な要請を受けている状況ではなく、当社事業の中長期的な成長可能性を評価した上で投資いただいているものと認識しています。

今後も適切な対話を重ね、良好な関係を維持してまいります。

5. 楽天モバイルを利用しています。御社の株主優待の「トビラフォンモバイル」は利用できますか？

トビラフォンモバイルアプリは、通常の電話着信であればご利用可能ですが、楽天リンク経由で着信する通話ではご利用いただけません。楽天リンク経由で通話が行われる条件につきましては、当社ではお答えしかねますため、お手数ではございますが、楽天モバイルさまへご確認いただけますと幸いです。

【ご参考資料】

- ・ 2025 年 10 月期 決算説明資料（2025 年 12 月 10 日開示）

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05546/fd3638c3/e176/4b40/82f9/8d2f08c31450/140120251209517008.pdf>

- ・ 2025 年 10 月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）（2025 年 12 月 10 日開示）

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS05546/6e9cbb47/1bfa/4d0a/9517/f6e84813135b/140120251209516993.pdf>

その他の開示資料は当社 IR ページよりご覧ください。

<https://tobila.com/ir/news/>

【本件に関するお問い合わせ先】

トビラシステムズ株式会社 IR 担当

E-Mail : [ir@tobila.com](mailto:ir@tobila.com)

以上